

**報告第 33 号**

**臨時代理した事件(名張市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱及び任命)の承認について**

名張市青少年補導センター設置規則（平成 3 年教育委員会規則第 4 号）第 6 条の規定に基づく、名張市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱及び任命については、別紙のとおり行ったので報告し、承認を求める。

令和 3 年 8 月 27 日報告

名張市教育委員会  
教育長 西山嘉一

## 令和3年度 名張市青少年補導センター運営協議会委員名簿

R3.7.1~

	役職	組織・団体	氏名	委嘱
1	会長	名張市教育委員会 教育長	西山嘉一	令和2年7月1日
2	副会長	名張市青少年育成市民会議 会長	高田正	平成19年7月1日
3	委員	名張市青少年育成推進員連絡協議会 代表	杉本一徳	新任
4	委員	民生委員児童委員協議会連合会 部長	草部豊美	平成29年7月1日
5	委員	名張市PTA連合会 代表	山下卓志	令和2年7月1日
6	委員	名張警察署 伊賀少年サポートセンター長	森田慎也	新任
7	委員	名張地区少年警察協助員協議会 会長	丸下純一	新任
8	委員	少年指導委員 代表	中谷幸雄	平成21年7月1日
9	委員	高等学校 校長 代表	中山隆之	令和2年7月1日
10	委員	名張市校外生活指導連絡協議会会長 兼中学校校長代表	山田貴志	令和2年7月1日
11	委員	小学校 校長 代表	宮崎慎治	新任
12	委員	名張市教育委員会 学校教育室 室長	山村浩由	令和元年7月1日

※変更のあった委員は、網掛けの委員です。

## ○名張市青少年補導センター設置規則

平成3年3月8日教育委員会規則第4号

### 改正

平成3年5月14日教育委員会規則第9号  
平成11年3月31日教育委員会規則第2号  
平成15年4月1日教育委員会規則第2号  
平成19年3月15日教育委員会規則第5号  
平成20年3月31日教育委員会規則第4号  
平成23年3月14日教育委員会規則第2号  
平成31年4月1日教育委員会規則第5号  
令和2年3月5日教育委員会規則第3号

#### (目的)

**第1条** この規則は、青少年補導関係機関及び団体等と連絡協調を図り、その活動の拠点となって、青少年の非行防止等に必要な業務を行い、もって青少年の健全な育成を図ることを目的とする。

#### (設置)

**第2条** 前条の目的を達成するため、名張市青少年補導センター（以下「補導センター」という。）を設置する。

#### (業務)

**第3条** 補導センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 街頭補導
- (2) 青少年相談
- (3) 繼続補導
- (4) 安全対策
- (5) 補導関係の機関及び団体との連絡
- (6) その他目的達成に必要な業務

#### (所管)

**第4条** 補導センターは、教育委員会事務局生涯学習室の所管とする。

#### (運営協議会)

**第5条** 補導センター活動の実施に必要な業務計画の協議決定機関として、名張市青少年補導センター運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

#### (協議会の組織)

**第6条** 協議会は、委員16名以内をもって組織し、次の各号に掲げる者の中から教育委員会が委嘱又は任命する。

- (1) 関係行政機関の職員
- (2) 関係機関、団体の代表者
- (3) 前2号に定める者のほか、教育委員会において必要と認めた者

#### (任期)

**第7条** 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

#### (会長及び副会長)

**第8条** 協議会に会長及び副会長各1名を置く。

- 2 会長は、教育長の職にあるものをもってこれに充てる。
- 3 副会長は、会長が指名するものとする。
- 4 会長は、協議会を代表し、会議の議長となる。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

#### (会議)

**第9条** 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集する。

#### (職員)

**第10条** 補導センターに所長、補導員及び他の職員を置く。

- 2 必要があるときは、次長を置くことができる。

- 3 前2項の職員は、教育委員会文化生涯学習室職員又は教育委員会が任用した者をもって充てる。
- 4 補導員の任期は、1会計年度を超えない範囲内の期間とする。ただし、再任は妨げない。
- 5 第3項の規定により任用をする者は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第22条の2第1項第1号に掲げる職員とする。

（職務）

**第11条** 所長は、所管の事務を掌理する。

- 2 次長は、所長を補佐し、所長が不在のときは、その職務を代理する。
- 3 その他の職員は、関係業務を処理する。
- 4 補導員は、補導センターの業務計画に基づき、問題少年及び非行少年の早期発見、早期補導等に当たり、補導事項、相談業務及び安全対策を処理する。

（補導員証）

**第12条** 教育委員会は、補導員に対し、その身分を証明するため補導員証を交付する。

- 2 補導員は、業務の実施に当たり常に前項に定める補導員証を必ず携帯し、要求があればこれを提示しなければならない。

（備付簿冊）

**第13条** 補導センターに次の簿冊を備える。

- (1) 運営協議会委員名簿
- (2) 会議録
- (3) 補導日誌
- (4) 相談記録簿
- (5) その他補導センター運営に必要な帳簿

（その他）

**第14条** この規則に定めるもののほか、補導センターの運営に関し必要な事項は、別に定める。

#### 附 則

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則（平成3年5月14日教育委員会規則第9号）

この規則は、公布の日から施行し、平成3年4月1日から適用する。

附 則（平成11年3月31日教育委員会規則第2号抄）

この規則は、公布の日から施行し、平成11年4月1日から適用する。

附 則（平成15年4月1日教育委員会規則第2号）

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成19年3月15日教育委員会規則第5号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成20年3月31日教育委員会規則第4号抄）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成23年3月14日教育委員会規則第2号抄）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成31年4月1日教育委員会規則第5号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和2年3月5日教育委員会規則第3号）

この規則は、令和2年4月1日から施行する。